

# INTAKE DIFFUSER

## SPORTS LINE

この度は弊社製品【インテークディフューザー】をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。本製品は車両のエアクリナーボックス内に設置することによりボックス内の負圧が増大し中速からのパワートルクを向上させる製品です。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。本製品は性能向上、適合追加他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合はご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

### ⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 作業はエンジンが十分に冷えた状態にて行って下さい。エンジンが高温の状態にて作業した場合、やけど等の危険があります。
- 取り付け後、エンジン不調等の障害が発生した時は、ただちに使用を止めて下さい。

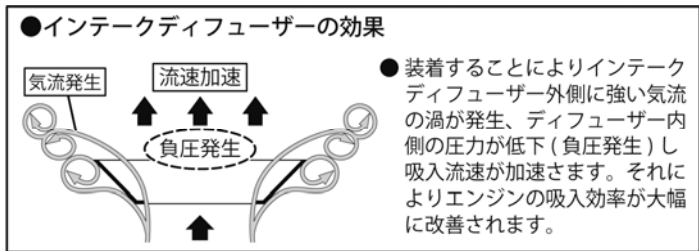
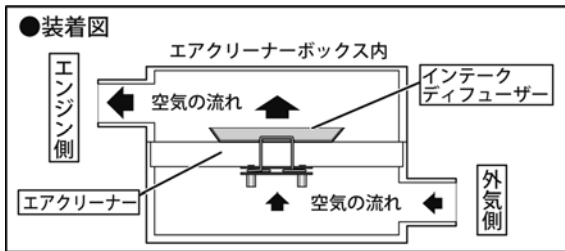
### ⚠ 注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- ネジの締め忘れ、ダクトの勘合の不具合がある場合は、エンジンが不調をきたす可能性があります。慎重に作業をおこなって下さい。
- ダクト内にネジやゴミ等が落下した場合、エンジンの破損の可能性がります。慎重に作業をおこなって下さい。
- 取り付け後、エンジン不調等の障害が発生した時は、ただちに使用を止めて下さい。

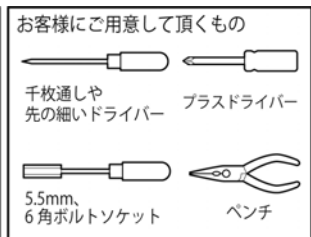
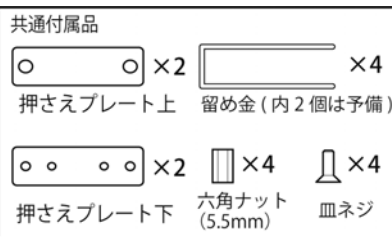
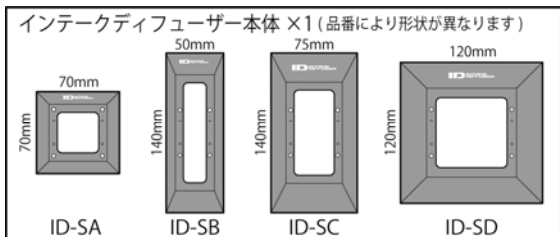
### ⚠ 注意

- 製造過程の問題で数カ所の傷、アルマイト加工時の塗りむら等が発生することがあります。ご了承下さい。

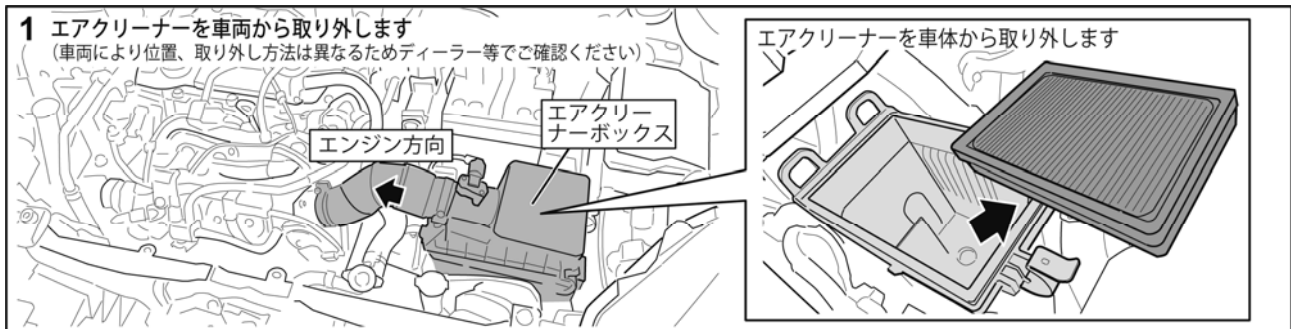
## ● インテークディフューザーの特徴



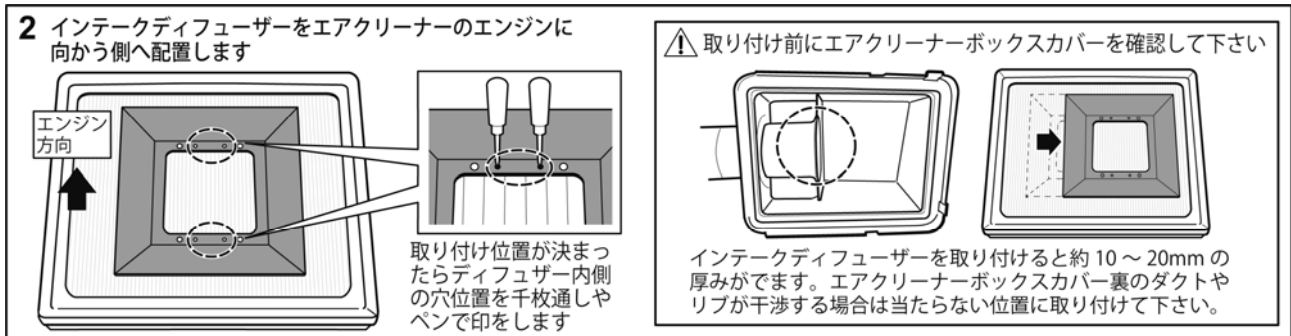
## ● 付属品



## ● 取り付け方法

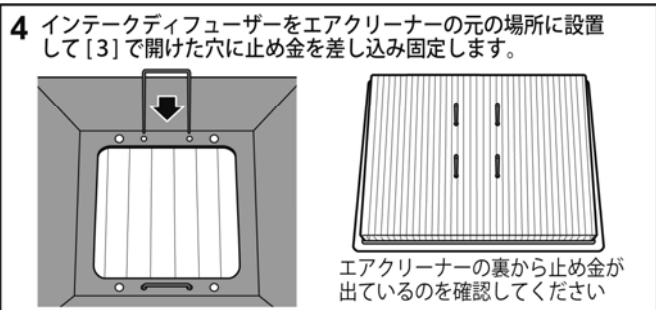
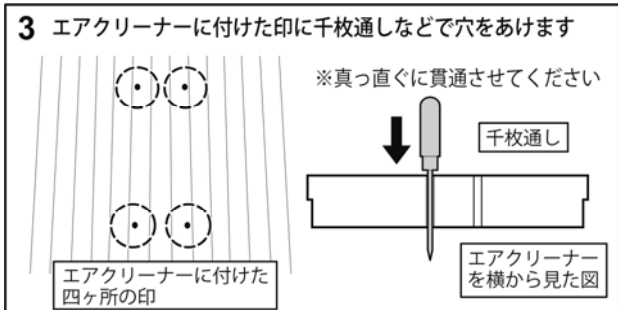


1. エアクリナーボックスからエアクリナーを取り外します。



2. インテークディフューザーの取り付け位置を決めます。

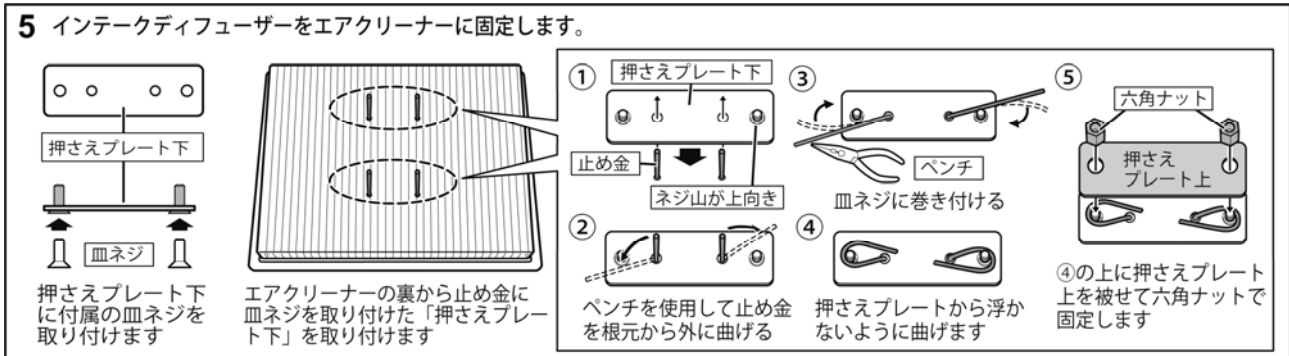
※基本的にエアクリナー中心部分に設置しますが、エアクリナーボックスの内部形状により接触する場合があります。エアクリナーに仮設置してエアクリナーボックスのフタが閉まるか確認をして干渉する場合には取り付け位置を変更して下さい。



3.印をつけた場所に千枚通し等で穴をあけます。穴の入口と出口がズレないように真っ直ぐに貫通させてください。

4.インテークディフューザーを設置して付属の止め金を使用して固定します。

※エアクリナーの材質によっては止め金が刺さらない場合があります。事前に千枚通し等で穴を開けてから止め金を差し込んで下さい。

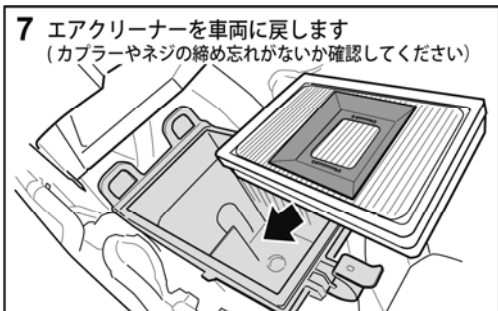
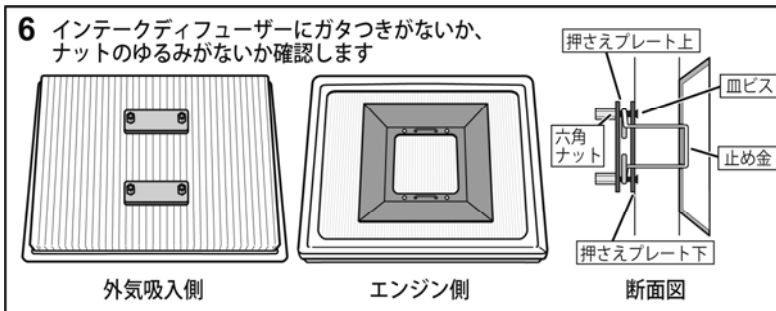


5.上記図を参考にして付属のネジとプレートを使用してインテークディフューザーをエアクリナーに固定をします。

※エアクリナーが厚止め金の長さが足りず、皿ネジに巻き付けられないことがあります固定には問題ありません。

※エアクリナーが薄止め金があり、押さえプレートからはみ出す場合は適当な長さにカットして下さい。

※止め金で手を切らないよう慎重に作業をして下さい。



6.7.インテークディフューザーにガタつきがないか確認をしてエアクリナーを車両に戻します。エアクリナーボックスを元に戻し、取り外したカプラーやネジを元に戻して下さい。

※ネジナットが脱落してもエンジン内部にネジが入り込むことはありません。

## ●トルクプレートについて

本製品は別売のトルクプレートを追加装着して内径を絞ることにより、低速性能を向上させることが可能です。

## ●トラブルチェック



- エンジン始動して異音や不調等が発生した場合はすぐにエンジンを停止させて原因を解決してから本製品を使用して下さい。
- 止め金は消耗品です。取り外しを行うと劣化し走行中に断線をしてディフューザーが脱落する恐れがあります。取り外し後に再度取り付けをする場合は別売オプションでご購入のうえ、交換をお願い致します。



- 社外交換エアクリナーについては純正と大きく形状の異なるエアクリナーには取り付けができません。六角ナットの締め付けで沈むような柔らかいスポンジ材質のエアクリナーに関しては別途取り付けオプションが必要な場合があります。

### 【アイドリング不調、エンジンが吹けあがらない】

- エアクリナー周りのカプラーが確実に挿入されているか確認して下さい。
- エンジンルーム内ダクト類が確実に挿入されているか、エア漏れがないか確認して下さい。

### 【エンジンチェックが点灯した場合】

- エアクリナーが詰まっている場合にO2センサーが異常と判断しエンジンチェックが点灯する場合があります。エアクリナー周りの清掃及びエアクリナーを新品に交換して下さい。
- ノーマル状態(正常な状態)で(エンジン始動→走行→エンジン停止)を3回以上繰り返すとエンジンチェックは消灯する場合があります。
- 何度やっても消灯しない時は専用機器のあるカーディーラー等でエンジンチェックランプを消してもらって下さい。

### 【弊社製品の同時使用について】

- 弊社他製品との組み合わせは可能です。よりいっそう各製品の効果を引き出すことが可能です。



### 【類似品について】

- 本製品は特許出願と意匠登録を行っております。特許、意匠に抵触する類似品等の使用は絶対に避けて下さい。
- 違反品を装着使用された場合、お客様にご迷惑をかける場合が考えられます。